

令和3年度広島県職員採用試験（衛生（薬学））問題用紙

(R4.1.23)

問1 次の2つの課題から1つを選び、課題が抱える問題点とそれに対する解決方法など、200字以内で解答用紙に記述してください。

- (1) 近年の若年層（10～30代）の献血者数の減少
- (2) 近年増加している大麻の薬物乱用

問2 次の用語（1）～（5）について、それぞれ解答用紙に簡潔に説明してください。

- (1) 日和見感染
- (2) プロトンポンプ阻害薬
- (3) インフォームド・コンセント
- (4) 真度
- (5) クリプトスポリジウム原虫

問3 次の（1）～（8）から5つを選び、（ ）内に入る適切な記述を解答用紙に記入してください。

- (1) pHメーターを用いたpH測定に最も関係する物理定数は、（ ）定数である。
- (2) 典型元素のうち、17族元素を（ ）という。
- (3) 分泌タンパク質や膜タンパク質を修飾し、その行き先を決定する細胞小器官は、（ ）である。
- (4) 食品衛生法に基づき、リンゴジュースに基準値が定められているカビ毒は、（ ）である。
- (5) 薬物の安全域の計算式は、（ ）である。
- (6) 日本薬局方において、「糖類又は甘味剤を含む粘稠性のある液状又は固体状の経口投与する製剤」と定義されているのは、（ ）剤である。
- (7) 患者の抱える医療上の問題点を問題ごとに明確化し、患者の立場で解決していくシステムを略号で（ ）という。
- (8) （日本国憲法第25条第1項の条文）すべて国民は、（ ）で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

問4 次の(1)～(4)の記述から導かれる数値をそれぞれ解答用紙に記入してください。

- (1) ある化合物の25°Cにおける分解が、半減期3日の一次反応に従うとする。この化合物120 mgを6日間、25°Cで保存したときの残存量は何mgか。
- (2) 水酸化ナトリウム0.01mol/L水溶液のpHの値はいくらか。ただし、水のイオン積は $[H^+][OH^-]=10^{-14}$ とする。
- (3) 分子式が C_5H_{12} である化合物の構造異性体はいくつあるか。
- (4) 薬物を点滴静注した時、定常状態における血中薬物濃度は $2\mu\text{g/mL}$ であった。また、その時の尿中薬物濃度は $150\mu\text{g/mL}$ であり、尿量は 1mL/min であった。この薬物の腎クリアランス(mL/min)はいくらか。

問5 国では、国民の健康寿命が延伸する社会の実現に向けた取組を進めています。

本県においても、平成25年に広島県健康増進計画「健康ひろしま21」(第2次)を策定し、県民の健康寿命の延伸に向けた取組を進めているところです。

令和3年に国がまとめた健康寿命の令和元年値では、広島県の健康寿命は男性が全国平均程度、女性は全国平均を大きく下回っている状況でした。

健康寿命の延伸に関心が集まっている背景を述べるとともに、健康寿命を延ばすために、県としてどのような取組が必要か、衛生職員の立場から、300字以内であなたの考えを述べてください。